

# 世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2012.12.25/2013.1.5 No.154 連絡先 FAX 042-555-1911



## 23日 宜野湾市 オスプレイ配備撤回を 怒りの集会・パレードに3000人



「オスプレイ配備反対の揺るがぬ決意と満身の怒りを示そう」と12月23日、沖縄県宜野湾市でオスプレイの配備撤回を求め、頻発する米兵犯罪に抗議する集会が開かれました。

崎山嗣幸・沖縄平和運動センター議長が「諸悪の根源・米軍基地撤去まで頑張ろう」と主催者あいさつをしました。

「怒りの御万人（うまんちゅ）（すべての人）大行動」と銘打った抗議行動には県内外から約3000人が参加しました。

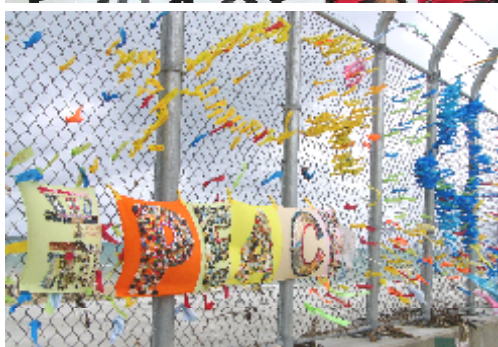
### 辺野古アセス補正提出 新基地建設を許すな！

沖縄防衛局は12月18日、名護市辺野古に米軍新基地を建設する前提となる環境影響評価（アセスメント）の補正評価書を沖縄県に抜き打ち的に提出しました。補正評価書が県民に公告・縦覧されればアセスの手続きは終了し、新基地建設のための辺野古沿岸の埋め立て申請に道を開くことになります。

新基地建設を許さず、危険な普天間基地は閉鎖を。

### オスプレイくるな！厚木基地抗議・監視行動

神奈川県平和委員会・大和平和委員会は12月23日、オスプレイ反対・沖縄集会に連帯し、50人が参加、厚木基地への抗議と監視行動を行いました。オスプレイ訓練は「厚木基地の拠点化も除外されていない」ことが日本政府も米軍も認めています。危険なオスプレイの飛行禁止・配備撤去を求めて闘いを進める事を確認しあいました。（写真：神奈川県平和委員会提供）



### 米軍横田基地前座り込み 毎月第3日曜日です！

第46回の横田基地撤去を求める座り込みは、2013年1月20日、午後1時30分から2時間、福生市フレンドシップパークで行われます。2012年は航空自衛隊が横田基地に新設されました。戦場を思わせるような米陸軍兵士等のパラシュート降下訓練が何度も行われ、C-130の飛行も夜間訓練を含め激しさを増しています。オスプレイの横田基地飛来・訓練反対です。



### 日本平和大会で横田も特別報告

11月23日開催された日本平和大会・国際シンポジウムは、ASEANの議長国カンボジアの政府代表の講演、海外代表らのシンポジウムでしたが、沖縄・高江と東京・横田の特別発言もありました。（写真：会場）



## キャンプ富士、東富士演習場の地元は 国に説明求める (No. 154 の裏面)

米軍の環境レビューで、米軍キャンプ富士（御殿場市）は米軍岩国基地とともにオスプレイの本土低空飛行の拠点になっています。防衛省南関東防衛局は御殿場市で12月6日、米軍キャンプ富士で計画している飛行訓練について、運用委員会拡大会議を開き、政府が安全性を確認した経緯などを説明しました。集まったのは御殿場市、裾野市、小山町の担当者と地権者団体「東富士演習場地域農民再建連盟」のメンバーら約70人。国はキャンプ富士と隣接する東富士演習場について使用協定を地元と結び、使用目的などの変更がある際は運用委員会を開いて協議することを定めています。オスプレイについて同運用委が開かれるのは初めてです。

この会議で防衛局は冒頭で「情報提供不足で住民に不安を与えた」と陳謝。運用については、キャンプ富士に整備、燃料補給機能が無く、今後も保有する計画が無いことなどを根拠に挙げて、これまでの航空機運用と同様に、キャンプ富士で物資輸送など、演習場で物資輸送訓練、発着訓練などを実施するとの考えを示しました。演習場内の訓練は「演習通報」で地元にも事前通告される見通しも明かにしました。



そして12月20日、キャンプ富士と東富士演習場の権利者や地元行政の代表らは防衛省で森本敏防衛相と会談（非公開）。森本防衛相は「オスプレイ運用に関して国が全面的に責任を持つ」と発言したそうです。左写真は、東富士演習場でサムライサージ訓練する横田基地のC-130輸送機です。（写真：米軍横田基地HP）

### 前号で報じた「新宿区議会が全会一致で可決」した意見書について

横田基地ミニ情報 No. 153 で、「日米地位協定の抜本的見直し 新宿区議会が 全会一致で可決」の見出しの記事を載せました。沖縄の新聞記事から見出しをつけたのですが、新宿区議会の意見書は「米軍兵士による事件への対応に関する意見書」だったので、改めて内容をお知らせします。

#### 米軍兵士による事件への対応に関する意見書

沖縄県において、本年8月18日米軍兵士による強制わいせつ致傷事件、10月16日に女性暴行事件が相次いで発生し、在日米軍は、全兵士に対し午後11時から午前5時までの夜間外出を禁止する等の指示を出しました。

しかし、11月2日には、沖縄本島中部において、在日米軍兵士による、住居侵入・器物損壊・傷害事件が発生しました。

2週間前に発令された命令を全く無視する形で、またしても事件が起きました。

日米両政府は、遺憾の意を繰り返す、米軍政府は即座に綱紀粛正の徹底を、改めて発表しましたが、その事が機能していないことが明らかになりました。

沖縄県民の我慢の限界をはるかに超え、米軍基地の撤去を求める声も出ています。

沖縄県議会は、11月16日「相次いで発生した米軍兵士による事件への対応に関する意見書」と同「抗議決議」を全会一致で採択しています。

よって、政府及び国会におかれては、日米友好関係を維持するためにも、日米地位協定の抜本的見直しや、在日米軍兵士の基地外への外出禁止を強化するなど、実効性のあるものにする事をもとめるものです。

（平成24年12月11日 新宿区議会議長名）

※ 横田基地ミニ情報を発信し始めてから丸5年になりました。これからもよろしくお願ひします。